

ボランティア・市民活動団体アンケート調査 ご協力のお願い

日頃は、市行政にご理解、ご協力くださいますと誠にありがとうございます。

さて、豊川市では多様化・複雑化する市民ニーズに的確に対応するため、豊川市に関わる市民や事業者などと行政で“知恵と力”を出し合い、一緒にまちづくりに参加する市民協働を推進する必要があります。

そこで、「地域と行政がしっかりと支えているまち」を目標に掲げ、一緒にまちづくりを進めるために必要なルールや施策などをまとめた「とよかわ市民協働推進計画」に基づき協働のまちづくりに取り組んでいます。

このたび、とよかわ市民協働推進計画の計画期間が2025年度までとなっており、計画を更新するための基礎資料として、ボランティア・市民活動団体の意識や協働に対する意見を取り入れて行う必要があります、アンケート調査を行うこととしました。

つきましては、市内でご活躍の「とよかわボランティア・市民活動センタープリオ」にご登録のある貴団体にご協力をお願いいたします。

なお、ご回答は、個別の団体名がわからないよう統計的に集計しますので、貴団体が特定されることはございません。

お忙しいところ誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年10月

豊川市長 竹本 幸夫

■回答方法 「Web(スマートフォン・PC)」か「紙」のどちらかを選択ください

「Web(スマートフォン・PC)」にて回答⇒Webサイトから回答

裏面に進みWeb回答ください

「紙」にて回答される方⇒本アンケート用紙に記入して回答

3ページに進み回答ください

重要：「Web(スマートフォン・PC)」「紙」のいずれか一方のみで回答をしてください

■お問い合わせ

内容などで、ご不明な点や疑問な点などありましたら下記までお問い合わせください。

豊川市役所 市民部 市民協働国際課 市民協働係 担当：鈴木、清川、仲吉

電話 0533-89-2165

Web(スマートフォン・PC)」で回答⇒Webサイトから回答 「紙」で回答をしないでください

■ご記入上のお願い

- ・ご回答は、団体の代表の方をお願いします。
- ・令和6年10月1日現在でご入力ください。
- ・貴団体のお考えに合う項目を選び、その番号を ☒ で囲んでください。回答数は、各設問に（○は1つ）、（○は3つまで）など、指定してありますので、それに従ってご回答ください。
- ・お答えで「その他」を選んだ場合、その他の下の入力欄に直接ご入力ください。
- ・設問によっては、特定の団体に答えていただくものがありますので、その説明に従ってください。

■回答システムへのアクセス

URL https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyokawa-aichi-ferList_detail?tempSeq=〇〇〇 サンプル

上記の URL、あるいは右の「二次元バーコード」からアクセス



- ①入力画面が表示される
- ②入力を繰り返して順次回答を進める
※回答の途中でデータ保存をすることが可能です
- ③最後に表示される確認ボタンをクリックして内容に間違いがないかを確認する
- ④申込みボタンをクリックして回答を送信し登録して終了する

<最初の画面>

<順次回答を進め

最後に「申込みボタン」をクリック>

※回答途中でデータの保存が可能です

<終了の画面>

■ご回答について

回答システムへの回答は、令和6年10月31日（木）までに申込みボタンにより回答を終えてください（途中保存は令和6年11月1日（金）以降に無効となります）。

紙で回答⇒回答用紙に直接記入⇒返信用封筒に封入し郵送

「Web」で回答をしないでください

■ご記入上のお願い

- ・ご回答は、団体の代表の方をお願いします。
- ・令和6年10月1日現在でご記入ください（質問中に指示がある場合を除く）。
- ・貴団体のお考えに合う項目を選び、その番号を○で囲んでください。回答数は、各設問に（○は1つ）、（○は3つまで）など、指定してありますので、それに従ってご回答ください。
- ・答えて「その他」を選んだ場合、（ ）の中に、具体的にご記入ください。
- ・設問によっては、特定の団体に答えていただくものがありますので、その説明に従ってください。

■ご返送について

ご回答いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、令和6年10月31日（木）までに郵便ポストへご投函ください（切手は不要です）。

「紙」での回答をする場合は以下から回答をはじめてください

問1 貴団体についてお尋ねします。

設立年月日 (○は1つ)	1. 昭和30年以前 3. 昭和40年代 5. 昭和60年～平成6年 7. 平成17年～平成26年	2. 昭和30年代 4. 昭和50年代 6. 平成7年～平成16年 8. 平成27年以降
会員数 (○は1つ)	1. 10人未満 3. 30人以上50人未満 5. 100人以上	2. 10以上30人未満 4. 50以上100人未満
主に活動をされている 会員の最も多い年齢層 (○は1つ)	1. 10歳代 3. 30歳代 5. 50歳代 7. 70歳以上	2. 20歳代 4. 40歳代 6. 60歳代
年間予算 (○は1つ)	1. 10万円未満 3. 50万円～100万円未満 5. 500万円以上	2. 10万円～50万円未満 4. 100万円～500万円未満

問2 貴団体の主な活動分野は、次のどれに該当しますか。

(活動の多い順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
	2. 社会教育の推進を図る活動
	3. まちづくりの推進を図る活動
	4. 観光の振興を図る活動
	5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
	6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
	7. 環境の保全を図る活動
	8. 災害救援活動
	9. 地域安全活動
	10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
	11. 国際協力の活動
	12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
	13. 子どもの健全育成を図る活動
	14. 情報化社会の発展を図る活動
	15. 科学技術の振興を図る活動
	16. 経済活動の活性化を図る活動
	17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
	18. 消費者の保護を図る活動
	19. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
	20. 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
	21. その他（具体的に：)

問3 貴団体の活動（設立）の目的をご記入ください。

(優先順位の高い順に2つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 市民への直接的なサービスの提供（介護などの福祉支援を含む）
	2. 地域の問題解決や、コミュニティづくりを行う活動
	3. 市民への意識啓発活動（男女共同参画や障害者福祉など）
	4. ボランティア・市民活動団体への援助、助言などを行う活動
	5. その他（具体的に：)

活動場所や時間について

問4 貴団体の主な活動地域はどこですか。

(○は1つ)

1. 町内	2. 小学校区
3. 中学校区	4. 市内全域
5. 東三河	6. 県内
7. 全国	8. 海外

問5 貴団体の活動には、主にどのような場所を利用していますか。

(○は1つ)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 団体専用の施設 |
| 2. とよかわボランティア・市民活動センタープリオ |
| 3. とよかわボランティア・市民活動センターウィズ（豊川市社会福祉協議会） |
| 4. 文化会館や勤労福祉会館、図書館などの公共施設 |
| 5. 地区市民館、生涯学習センターなどの地域の公共施設 |
| 6. 町内会所有の集会所 |
| 7. 公園、河川、広場、路上など |
| 8. 障害者・高齢者施設や病院などの福祉・医療関係施設 |
| 9. 保育園、幼稚園、学校など |
| 10. ボランティア・市民活動団体が所有する事務所・施設 |
| 11. 自分や関係者の会社や勤務先の会議室など |
| 12. 自分や友人などの個人宅 |
| 13. ショッピングセンターや観光施設など人の集まる場所 |
| 14. 企業の施設 |
| 15. その他（具体的に： _____） |

問6 貴団体はどれくらいの頻度で活動をしていますか。

(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に1～2回程度 |
| 3. 月に1～2回程度 | 4. 2ヶ月に1回程度 |
| 5. 半年に1～2回程度 | 6. 年に1～2回程度 |
| 7. その他（具体的に： _____） | |

問7 貴団体が主に活動される時間帯はいつですか。

(該当する番号に○及び時間を記入してください)

- | | | | |
|---------------------|---|-----|--------|
| 1. 平日の日中 | (| 時から | 時ごろまで) |
| 2. 平日の夜間 | (| 時から | 時ごろまで) |
| 3. 土・日の日中 | (| 時から | 時ごろまで) |
| 4. 土・日の夜間 | (| 時から | 時ごろまで) |
| 5. その他（具体的に： _____） | | | |

情報の収集や発信の方法などについて

問8 貴団体が活動のために必要としている情報はどのようなものですか。

(必要としている順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 他団体の活動情報
	2. ボランティア・市民活動を希望する方の情報
	3. 講演会などの開催情報
	4. 他団体や企業からの助成金情報
	5. 行政機関（社会福祉協議会、国際交流協会なども含みます）の支援情報
	6. 行政機関のイベント情報
	7. 他団体や企業のイベント情報
	8. 情報は特に必要はない
	9. その他（具体的に： _____）

問9 貴団体が活動の参考となる情報を入手する時は、何を利用していますか。

(利用している順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 広報などの行政の情報紙
	2. 関連団体の活動情報紙やチラシ
	3. 公共施設の掲示板
	4. 銀行やスーパーなどの民間の掲示板
	5. 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌など
	6. インターネット／各種 SNS：Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、Instagram など）や web サイト（HP や Google などの検索サイトなど）
	7. 市主催の講演会・講座など
	8. 同様の活動を行うボランティア・市民活動団体
	9. とよかわボランティア・市民活動センタープリオ
	10. とよかわボランティア・市民活動センターウィズ（豊川市社会福祉協議会）
	11. その他（具体的に： _____）

問10 貴団体の発信する情報は、どのような内容のものですか。

(発信している順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 活動内容の紹介
	2. イベント情報
	3. 会員募集
	4. ボランティア募集
	5. 団体の運営スタッフの募集
	6. 総会資料や会計報告など
	7. 情報発信をしていない
	8. その他（具体的に： _____）

問 11 貴団体の活動内容をお知らせする時は、何を利用していますか。

(利用している順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 作成した会報
	2. 広報などの市の情報紙
	3. インターネット（各種 SNS：Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、Instagram など）や web サイト（HP など）
	4. 公共施設の掲示板へチラシの掲示
	5. 銀行やスーパーなどの民間の掲示板などへチラシの掲示
	6. 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌など
	7. 市主催の講演会・講座など
	8. 口コミ
	9. チラシ、会報の郵送
	10. とよかわボランティア・市民活動センターへチラシの掲示
	11. 特になし
	12. その他（具体的に： _____）

活動資金について

問 12 貴団体の活動における、予算の現状をご回答ください。

(○は1つ)

1. 現状の活動及び今後の活動展開に対して十分な予算である 2. 現状の活動には十分な予算であるが、活動の拡大などにはできない状況である 3. 現状の活動の維持にやや困難な状況である 4. 現状の活動の維持に極めて困難な状況である 5. その他（具体的に： _____）

問 13 貴団体の活動の主な財源はなんですか。

(金額の多い順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 会費、入会金
	2. 会費以外の個人負担
	3. 個人からの寄附・賛助金・協賛金
	4. 企業などからの寄附金・賛助金・協賛金
	5. 事業収入（バザー、参加費、出版物・チケットなど）
	6. 市からの補助金
	7. 市からの業務委託
	8. 他団体や企業からの助成金
	9. その他（具体的に： _____）

活動上の課題について

問 14 貴団体が活動をする上で、困っていることはありますか。

(困っている順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 活動資金が不足している
	2. 人材、会員が不足している
	3. 情報収集が困難である
	4. 情報発信の仕方が分からない
	5. 活動発表の機会がない
	6. 活動地域の住民が、活動内容を理解してくれていない
	7. 活動場所がない
	8. 会員相互の理念の共有及びモチベーションの維持
	9. 特にない
	10. その他(具体的に:)

問 15 貴団体が活動をする上で、特に経済的負担の大きなものは何ですか。

(負担の大きい順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 調査・研究のための費用
	2. 会場や施設などの使用料
	3. 機材・資材・参考図書などの調達のための費用
	4. 他団体との交流にかかる費用
	5. イベントなどの広報・宣伝費
	6. 資料などの作成費用
	7. 電話代、郵送料などの通信費
	8. 講師料などにかかる経費
	9. 事務所維持費
	10. 人件費
	11. 特に経済的負担はない
	12. その他(具体的に:)

問 16 貴団体が活動をする上で、会員など、人材面で困っていることはありますか。

(困っている順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 会員が少ない
	2. 新たに参加する人がいない
	3. 会員の減少
	4. 会員が固定化して活動が広がらない
	5. 指導者やリーダー不足
	6. 会員の年齢・性別に偏りがある
	7. 会員の高齢化
	8. 特にない
	9. その他(具体的に:)

問 17 貴団体が今後、活動を継続するために必要なことは何ですか。

(〇はいくつでも)

1. 参加者のモチベーション維持 2. 意識の高い参加者の存在 3. 役員などのリーダシップ 4. 社会や地域のニーズに応じて活動を見直す柔軟性 5. 資金や物資の支援 6. 活動に役立つ専門性あるノウハウの支援 7. 行政からの活動に役立つ情報提供 8. 活動に対する評価や改善策の提案をする機関の存在 9. 団体間の交流の促進 10. その他(具体的に:)
--

問 18 貴団体の活動において ICT の活用をしていますか。(ICT の活用の例: 各種 SNS (Facebook、X (旧 Twitter)、LINE、Instagram など) や web サイト (HP) を用いた情報発信など)

(〇は1つ)

1. 活用している	(問 21 へ)
2. 活用していない	(問 19 へ)
3. わからない	(問 21 へ)

問 18 で、「2. 活用していない」に〇をつけた方にお聞きします。

問 19 ICT を活用することで貴団体にとってどのような改善が期待されますか。

(〇はいくつでも)

1. 活動内容やイベント情報などを容易に発信することができる 2. 活動に関する意見収集が行いやすくなる 3. メンバー間の連絡が効率化し迅速な意思決定が進む 4. メンバー間の情報共有が効率化し活動内容の改善が進む 5. さまざまな団体の連携が進み、新たな活動や団体が生まれる 6. その他(具体的に:)

問 20 貴団体の活動において、今後 ICT を活用したいと思いますか。

(○は1つ)

- | | |
|---------------|---|
| 1. 活用したい |) |
| 2. 活用したいと思わない | |

次は問 21 へ

●すべての団体にお聞きします

問 21 現在、貴団体が主に活動している場所で、一番困っていることは何ですか。

(○は1つ)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 活動にふさわしい場所ではない | 2. 交通の便が悪い |
| 3. 予約がとりにくい、又は取れない | 4. 使用時間に制約がある |
| 5. 会場の使用料が高い | 6. 特にない |
| 7. その他(具体的に: |) |

問 22 貴団体が活動をする上で、何か困ったことがある場合、どこに相談しますか。

(相談する順に3つまで選んでいただき、順位を記入してください)

順位を記入	項 目
	1. 同様の活動を行う他のボランティア・市民活動団体
	2. ボランティア・市民活動団体を支援する団体
	3. とよかわボランティア・市民活動センタープリオ
	4. 豊川市社会福祉協議会(ウィズ豊川)
	5. 弁護士、税理士などの専門家
	6. 相談先が分からない
	7. 相談することはない
	8. その他(具体的に:)

問 23 貴団体は市民活動などを支援し、市民活動の情報の受発信を行う「とよかわボランティア・市民活動センタープリオ」(プリオビル4階)又は「とよかわボランティア・市民活動センターウィズ」(豊川市社会福祉協議会3階)を利用されたことはありますか。

(○は1つ)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 利用したことがある | (→問 25 へ) |
| 2. 知ってはいるが、利用したことはない | (→問 24 へ) |
| 3. 知らない | (→問 25 へ) |

問 23 で「2. 知ってはいるが、利用したことはない」と答えた団体にお聞きします。

問 24 利用したことがない理由を教えてください。

(○は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 他に活動の拠点があるから | 2. メンバーが参集しづらい立地だから |
| 3. 日、月、休日の相談体制がないから | 4. どんな支援が受けられるか分からないから |
| 5. その他(具体的に: |) |

次は問 25 へ

●すべての団体にお聞きします

問 25 貴団体は「とよかわボランティア・市民活動センタープリオ」が今後においてどのような取組みを強化すべきと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 施設そのものの周知
2. NPOやボランティアに関する情報の充実
3. 若者へのボランティアについての啓発活動
4. インターネット（各種 SNS：Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、Instagram など）や web サイト（HP など）の充実や周知
5. 日、月、休日の相談体制の充実
6. 現状のままでよい
7. その他（具体的に： _____）

ボランティア・市民活動団体のネットワークづくりについて

問 26 貴団体は団体間のネットワークづくりのためには、どのような手段が有効だと思いますか。有効だと思うものを選んでください。

(○は3つまで)

1. 市の情報紙（広報）など
2. 社会福祉協議会の情報紙など
3. 関連団体の情報紙など
4. 公共の掲示板・情報コーナー
5. マスメディア（新聞、TV、ラジオ、地元情報紙など）
6. 市のホームページ
7. 社会福祉協議会のホームページ
8. 団体のホームページ
9. 個人的なスマートフォン、タブレットの活用や会話（口コミ）など
10. 各種 SNS（Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、Instagram など）や web サイト（HP）
11. イベント・交流会など
12. どすごいネット
13. 特に必要ない
14. その他（具体的に： _____）

問 27 貴団体は、とよかわボランティア・市民活動センタープリオが実施している交流会（えがおフェス・防災関係交流会、センター利用団体意見交換会、ふれ愛・みんなのフェスティバル）を知っていますか。また、参加していますか。

(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 参加している | (→問 28 へ) |
| 2. 知っているが、参加していない | (→問 28 へ) |
| 3. 知らない | (→問 29 へ) |

問 27 で「1. 参加している」「2. 知っているが、参加していない」と答えた団体にお聞きします。

問 28 貴団体は交流会に何を期待しますか。

(○は1つ)

1. 各団体の活動を PR できる
2. 各団体が活動上で困っていることを話し合える
3. 参加した人同士が交流を図り意識を高めることができる
4. その他(具体的に:)

次は問 29 へ

協働について

「協働」・・・市民、企業、市が共通の目的に対し、対等な立場で協力しながら活動することをいいます。協働は必ずしも市民と市、企業と市が行う取組みだけでなく、町内会と市民活動団体、企業と市民活動団体などの協働も考えられます。

問 29 市ではボランティア・市民活動団体と協働して講座やイベントの開催、子育て支援や河川環境美化活動、防犯ボランティア活動など「市民協働のまちづくり」を推進しています。貴団体は「協働」という言葉を知っていますか。

(○は1つ)

1. 内容まで知っている
2. 言葉は知っているが、内容まで知らない
3. 知らない

問 30 貴団体はこれまでに市と協働したことがありますか。

(○は1つ)

ある場合は担当課を記入してください ※社会福祉協議会や国際交流協会などを含む

1. ある(相手先:) (→ 問 31 へ)
2. ない (→ 問 34 へ)

問 30 で「1. ある」と答えた団体にお聞きします。

問 31 それはどのような形でしたか。

(○はいくつでも)

1. 共催事業を実施した
2. 事業の委託を受けた(委託金の交付)
3. 補助事業を実施した
4. 実行委員会・協議会などを協力して立ち上げた
5. 指定管理者の指定を受けた
6. 事業提案を行った
7. 事業協力(スタッフの派遣、会場提供、広報宣伝、他団体との連絡調整など)を行った
8. その他(具体的に:)

問 32 貴団体が市と協働したきっかけはどのようなものですか。

(○はいくつでも)

1. 市から直接声をかけられた
2. 貴団体から直接声をかけた
3. 市の広報紙やチラシなどで募集していた
4. 他団体からの紹介
5. その他（具体的に：

)

問 33 貴団体が市と協働して良かったことや困ったことなどの感想を聞かせてください。

次は問 34 へ

●すべての団体にお聞きします

問 34 市ではボランティア・市民活動団体との協働が必要と考えています。貴団体は協働を必要とお考えですか。

(○は1つ)

1. 必要 (→問 35 へ)
2. 必要ではない (→問 38 へ)
3. わからない (→問 38 へ)

問 34 で「1. 必要」と答えた団体にお聞きします。

問 35 貴団体はどのような組織と協働することが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 同様な活動を行っているボランティア・市民活動団体
2. 他の分野の活動を行っているボランティア・市民活動団体
3. 町内会などの地域の団体
4. 幼稚園・保育園
5. 小・中学校
6. 高校・大学・専門学校
7. その他（具体的に：

)

問 36 貴団体は協働をどの程度重要とお考えですか。

(○は1つ)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 重要 (→問 37 へ) | 2. ある程度重要 (→問 37 へ) |
| 3. あまり重要ではない (→問 38 へ) | 4. 重要ではない (→問 38 へ) |

問 36 で「1. 重要」「2. ある程度重要」と答えた団体にお聞きします。

問 37 貴団体が市や地域の団体・企業などと協働するうえで重要なこと何ですか。

(○はいくつでも)

1. お互いの活動の理解が進むこと
2. お互いの目標を高められること
3. お互いの成長となる機会であること
4. お互いの資源や知識の共有が進められること
5. お互いの発信力を生かして情報発信が強化できること
6. その他（具体的に： _____）

次は問 38 へ

●すべての団体にお聞きします

問 38 今後、貴団体は市や地域の団体・企業などと積極的に協働したいと思いますか。

(○は1つ)

1. 協働したい (→問 39 へ)
2. 協働したくない (→問 42 へ)
3. わからない (→問 42 へ)

問 38 で「1. 協働したい」と答えた団体にお聞きします。

問 39 貴団体が市や地域の団体・企業などと協働するとしたら、どのような方法がよいと思いますか。

(○は1つ)

1. 現在、行っている活動を発展させる事業に取り組む
2. まったく新しい事業に取り組む
3. 市が立ち上げた事業に協力する
4. アイデアの提供（企画提案）をする
5. 貴団体が提案した企画を協力して運営する
6. その他（具体的に： _____）

問 40 貴団体が市や地域の団体・企業などと協働するとしたら、どのような条件が整備されているとよいと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 対等な立場で企画・運営ができる
2. 団体の主体性を確保した活動ができる
3. 団体の専門性を活かした活動ができる
4. 事業経費を負担してもらえる
5. 事務作業、打ち合わせスペースの提供、会場確保への便宜が図られる
6. 広報協力を受けられる(例：ホームページや広報紙などへの掲載)
7. スタッフ(講師など)を派遣してくれる
8. 契約や事務処理など運営に必要なアドバイスが得られる
9. 事務作業などを職員が手伝ってくれる
10. 事業実施に必要なスタッフの研修を行ってくれる
11. 1 団体では不安だから他のボランティア・市民活動団体と連携できるよう調整してもらえる
12. 貴団体がすでに取り組んでいる活動を支援してくれる
13. 継続的な資金提供、事業協力が約束されている
14. その他(具体的に：)

次は問 41 へ

問 41 現在、貴団体が協働して活動している場合、それはどのような組織ですか。

(○はいくつでも)

1. 同様な活動を行っているボランティア・市民活動団体
2. 他の分野の活動を行っているボランティア・市民活動団体
3. 町内会などの地域の団体
4. 幼稚園・保育園
5. 小・中学校
6. 高校・大学・専門学校
7. 連携している団体はない
8. その他(具体的に：)

●すべての団体にお聞きます

問 42 貴団体は民間企業と関わりを持っていますか。

(○は1つ)

1. 持っている (→問 43 へ)
2. 持っていないが、今後は関わりを持ちたい (→問 43 へ)
3. 持っていないし、今後も関わりを持つつもりはない (→問 44 へ)

問 42 で「1. 持っている」「2. 持っていないが今後は関わりを持ちたい」と答えた団体にお聞きします。

問 43 今後、貴団体が民間企業（個人商店や商店街組織を含む。）との関わりについて期待することは何ですか。

（○はいくつでも）

1. 金銭や備品などの提供を行う資金的な援助
2. 市民活動への参加など人的支援
3. 企業所有の施設（会議室、倉庫など）の開放
4. 企業特有の技術、ノウハウの提供
5. その他（具体的に：

）

次は問 44 へ

市に期待することについて

●すべての団体にお聞きします

問 44 貴団体では、市がどのようなときにボランティア・市民活動団体に支援をしたらよいと思いますか。

（○は1つ）

1. NPO法人の認証申請をするとき（新しく NPO 法人格を取得するとき）
2. 市民を対象に事業を実施するとき
3. 新たな事業を実施するとき
4. 団体を立ち上げるとき
5. 日常の運営に係る費用
6. 金銭的な支援をする必要はない
7. その他（具体的に：

）

<市民活動について何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。>

--

アンケートは以上ですが、団体名を記入ください。なお、団体名は公表しません。
ご協力、大変ありがとうございました。

団体名	
-----	--

この用紙を返信用封筒に入れ、令和6年10月31日（木）までに郵便ポストにご投函いただきますようお願いします。